

令和5年
9月発行

社会福祉法人 刈谷市社会福祉協議会 ボランティアセンターだより Vol. 42

ひまわり ボランティア通信

発行のねらい：市民のボランティア活動への関心を高めることと、ボランティア活動への参加促進を図ることで。

ボランティア団体活動紹介「視覚障害者ガイドボランティアひまわりの会」

バラの香りに誘われて



5月21日の例会後、お世話になっているアイ・フレンドサークル（点訳依頼）、音声訳の会（録音図書・対面読書）、刈谷朗読サークルアイリス（市民だよりなどの音声録音）3団体の皆様とミササガパークを散策。

ガイドボランティアさんが交代します

枝の上に、赤いバラが
5つ集まっています

これも、いい匂い

バラの色は分かりませんが、香りと花びらの感触を楽しみました。

説明看板がなくても、見えない人に分かりやすく様子を伝えてくださいます。

嬉しいひとときでした。昨年春に植え替えられたバラ。来春が楽しみです。



令和5年度世界寺子屋運動KARIYA

今年も昨年度に集めた書き損じはがきを名古屋国際センターに受け渡しに行きました。

令和4年度の収集はがきの総数は8,475枚となりました。集まったはがきは、発展途上国の子どもたちの教育支援のために使われます。

毎年、はがきの集計を行っていただいている国際協力ボランティア寺子屋の皆様、はがきの寄附をしてくださった皆様、ありがとうございます。今年度も書き損じはがきの収集にご協力をお願いします。



災害ボランティアコーディネーター養成講座 実施報告

7月22日（土）、刈谷市民ボランティア活動センターにて災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました。

午前中は愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター鈴木盈宏委員長から「災害時のボランティア活動とコーディネーターの役割について」講義していただきました。午後からは刈谷防災ボランティアの皆様にご協力いただき、災害ボランティアセンターの運営を実際に体験していただいたり、災害ボランティアセンター設置の事例について、被災地での活動写真を見ながら学んでいただきました。講義の最後にはグループワーク「これからの災害ボラセン（ボラコ）に求められること」を実施しました。受講者からは専門職の人がいる相談窓口の必要性や高齢者、子どもの心のケアの重要性など活発に意見が出されていました。

今年度も県内各所で豪雨による災害が起きています。今一度皆さんも防災・減災のためにできることを確認してみてください。



ボランティアセンターに新しい団体が加入しましたので紹介します

●西三河レインボーフラッグス●

西三河（刈谷）及びその近辺のセクシャルマイノリティ等の居場所作り活動をしています。



休刊のお知らせ



11月発行予定のボランティアセンターだよりvol.43は、諸事情により休刊させていただきます。

楽しみにしていただいていた読者の皆さまには誠に申し訳ございません。



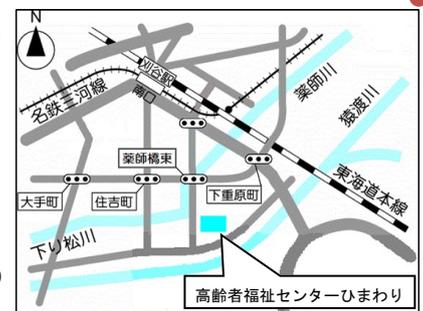
次回発行予定は1月です♪

☆☆ センター職員のつぶやき ☆☆

- （川口）大好きな秋、早く来て〜〜〜！！
- （下島）今年はプライベートと天気の相性が悪い（ToT）
- （岡村）フェスティバルまでもう一息！！
- （山本奈）これからイベントたくさん！頑張ります！！
- （伊藤）2kg減達成！あと3kg...
- （大村）今年の夏も夏バテ知らずでした（笑）
- （原田）おいしいかき氷が食べたいです！
- （山本洋）そろそろ涼しくならないかな〜



【発行】
社会福祉法人 刈谷市社会福祉協議会



住所：刈谷市下重原町3丁目120番地 高齢者福祉センターひまわり内
 電話：0566-62-6676 開館時間：月曜日から土曜日までの8時30分～17時
 F A X：0566-25-2566 休館日：日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
 メール：vc.kyogikai@kariyashi.jp ※QRコードは（株）デンソーウェブの登録商標です